

MDSD デジタル・プロセッサ

DC-37

■ 発売時期 2014年12月中旬



DSD信号の画期的なD/A変換方式『MDSD』搭載 5.6448MHz (1bit 2ch DSD)、384kHz (32bit 2ch PCM) 対応の入力端子を装備

新製品DC-37は最先端の技術で高品位再生を追求したデジタル・プロセッサです。FPGA (プログラム可能な論理ゲート格子) によるデジタル演算により、独創的な再生方式MDSD (Multiple Double Speed DSD) : 2倍速高精度『移動平均フィルター』回路を構成し、DSD信号を並列処理しストレートにD/A変換します。本機のMDSD方式は『MDS変換方式D/Aコンバーター』による《変換誤差の極小化》と《ノイズの低減》を両立させ、新たに5.6448MHz (1bit 2ch DSD) にも対応しています。さらにUSB端子 (タイプB) を装備、PCとUSBケーブルで接続し、PC上にダウンロードした《音楽ライブラリー》5.6448MHz (1bit 2ch DSD) や384kHz (32bit 2ch PCM) のハイレゾリューション・データが再生可能です。

★ HS-LINK,USB

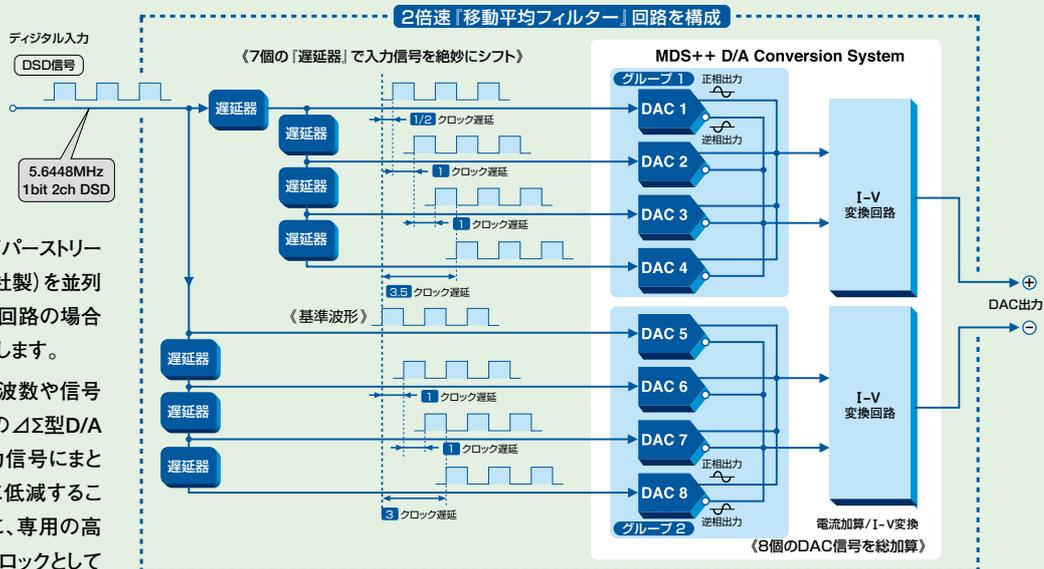
独創的なデジタル処理:MDSD (Multiple Double Speed DSD) 再生方式



32bitハイパーストリーム™DAC

DC-37では、8回路の高性能『32bitハイパーストリーム™DAC』(ES9018:ESSテクノロジー社製)を並列動作させていますので、コンバーター1回路の場合に比較し、全体の性能は約3倍に向上します。

MDS方式による性能向上は、信号周波数や信号レベルに関係なく働きますので、従来のΔΣ型D/Aコンバーターで解消の難しかった出力信号にまわりつく微小レベルの雑音も、同時に低減することができます。また、ES9018の直近に、専用の高精度水晶発振器を配置し、マスタークロックとしてD/Aコンバーターを非同期動作させることにより、大幅なジッターの低減を実現しています。

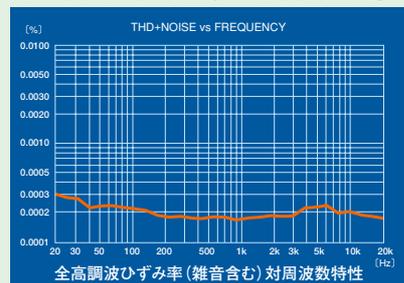


デジタル信号のサンプリング周波数とbit数を表示可能。



表示例

8回路並列駆動のD/Aコンバーターにより、SN比や高調波びずみなど驚異的な特性を実現。



HS-LINK、同軸、光ファイバー、USB等各デジタル入力を装備

- 最大外形寸法
幅 465mm
高さ 114mm
奥行 385mm
- 質量 : 14.4kg

※本製品の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。